書与の話題 157

パド全国大会5位入黨

12月23日から27日にかけて、北海道 釧路市で開催された**第20回全日本小学生バドミントン選手権大会**に出場した小笠原悠 吾くん(山田小4年)・池本裕翔くん(南国

> 市)ペアが、男子ダブルス 4年生以下の部で5位に 入賞しました。同種目での 5位入賞は県勢初。

同ペアは、昨年10月16 日に徳島県鳴門市で開催され

た四国ブロック予選の同種目で優勝し、同大会への出場権を獲得しました。今後の活躍が期待されます。





2月5日、香北青少年の家周辺で、ピッタ リ駅伝、ピッタリマラソン、ちびっこマラソ ンが開催されました。

ピッタリ駅伝、ピッタリマラソンでは、各々が定めたタイムを目指し、**ちびっこマラソン**では速さが競われました。

【大会結果】各種目1位。()内は参加数 ピッタリマラソン(19人)

沖野 亮一

位に入賞した小笠原く

ピッタリ駅伝(17チーム)

香北陸上クラブB

ちびっこマラソン

低学年女子 (3人) : 宗石 実珠綺

低学年男子(12人): 宗石 悠希

高学年女子(7人):小松 有結

高学年男子(9人):神 航貴



1月15日、凧揚げ大会(物部地区公民館主催)が、 柳沢グラウンド(物部町大栃)で開催されました。

会場には、同公民館主催の凧作り教室で作った凧を手に、大栃保育園児をはじめ、約70人が集まりました。

また、昨年物部町内で誕生した赤ちゃんの名前を入れた祝凧 $(1\,\mathrm{m})$ や、今年の干支の龍を描いた大凧 $(2\,\mathrm{m})$ も次々に揚げられました。昼食には七草女性学級の皆さんの協力により、七草がゆが振る舞われました。

風があまり吹かず天高くとまでは揚がりませんでしたが、参加者は何度も凧揚げに挑戦し、新春の青空の下で、 快い汗を流しました。

健闘!市町村対抗駅伝

1月29日、**第60回高知県市町村対抗駅伝競走**(安芸郡市体育会主催)が開催され、41チームが参加しました。室戸市から安芸市まで西進する8区間46.5 kmで競われ、香美市Aチームが8位(2時間36分28秒)に入る健闘を見せました。



▲健闘した香美市チームのメンバー

1月7日・8日の両日、県立青少年センター(香南市)を主会場に、工科大・山田高校・山田小学校・香北体育センターなどの県内17会場で第13回四国近県交歓小学生バレーボール大会(アンパンマンカップ)が開催されました。

この大会は、香美スポーツ少年団**香北**バレーボールクラブを中心としたアンパンマンカップ実行委員会(五百蔵隆実行委員長・香北町在住)が主催し、毎年開催している大会で、小学生の大会としては西日本最大の大会です。今回の大会には、四国・中国・近畿地方から224チーム約2,300人が参加し熱戦を繰り広げました。

選手を代表し、中山玲菜選手(大宮小6年)が選手宣誓をしました。



▲開会式の様子(県立青少年センター)



▲香北中学生によるいざなぎ流舞神楽の公開

1月21日・22日、美術館で香美市芸術祭の最後の催しとなる**文化展**が開催されました。絵画・手工芸・書道・陶芸・生け花など、多くの力作が展示されたほか、保育園・幼稚園児による作品や小中高生の作品も展示され、幅広い年齢層による多彩な作品に、訪れた市民は感心していました。

また、香北中学生による**いざなぎ流舞神** 楽の公開や**紙芝居座へんしも**による紙芝 居の実演では、子供も大人も見入って楽し みました。

文化展初日には、香長小4年生が自分 たちで育てたもち米を販売し、来場者が 次々と買い求めて数分で完売しました。



1月5日、**香美市第6回新春書初め大会**が中央公民館で 開催されました。

早朝より園児から大人まで約80人が参加し、条幅紙に力強く筆を走らせて「あさひ」「たつどし」「龍翔景雲」などの課題を書き上げました。

特選 受賞者 中村 柚月 (あけぼの保育園 中村 柚月 (あけぼの保育園 中村 梅 要 み (野市市小2年) 中村 梅 等 彩 (大宮) 中村 梅 等 彩 (大宮) 中村 梅 等 彩 (大田田小2年) 中村 梅 等 彩 (大田田小2年) 中村 梅 等 彩 (大宮) 中村 梅 等 彩 (大田田小2年) 中村 梅 号 (山田小2年) 中村 梅 号 (山田小2年) 中村 梅 号 (山田小2年) 中 中村 柚 月 (あけぼの保育園 ・ 一般) 2 1 年 年 9 年 9 年 9 1



広報かみ平成24年3月号